



図書館だより



3月号

令和6年3月8日
港区立青山中学校
校長
学校司書
図書館支援員

中田 和直
三島 裕美
武田 優子
塩野谷 恭輔

いよいよ今年度最後の月になりました。この1年間、それぞれに様々な思い出ができたことでしょう。3年生はもうすぐ卒業ですね。おめでとうございます。1・2年のみなさんは、4月には進級を迎えます。来るべき変化に備え、準備を始めましょう。まずは返し忘れていた本があれば返却してください。

1, 2年生限定・春休み特別貸し出しのお知らせ

3月13日(水)~22日(金)は春休みの特別貸し出しを行います。1, 2年生は5冊借りることができます。貸出中の本はまず返却してから特別貸し出しの手続きをしてくださいね。



3年生のみなさんの最終返却日は
貸出期限にかかわらず3月15日(金)です

名作まちがいがさし

『若きウェルテルの悩み』 ゲーテ



ウェルテルは、ロツテの婚約者に初めて会ったことを親友への手紙に書きました。自分の目から見て落ち着いたよい男で、この婚約者の存在に、ウェルテルは嫉妬やむなしさを感じてしまうのでした。

下の2枚の絵の違いを5か所見つけてください。

作品の概要・解説

青年ウェルテルが、旅先から親友に送ったたくさんの手紙を中心に展開する恋愛物語です。ウェルテルが、ロツテという女性に一目ぼれし、苦しい恋に落ちていく様子が見られます。

滞在した村で初めてロツテと出会ったときや、婚約者がいると知りながら彼女にひかれていく様子。婚約者がいないそうになり立派な人であったこと……。ウェルテルは恋心に耐えきれずに村を離れますが、やがて結婚したロツテのもとに戻ってきます。思い詰めたウェルテルが、最後に書いた手紙とは!?

ゲーテ(一七四九〜一八三二年)はドイツの詩人、作家。本作は実体験を基に、二五歳のときに出版されました。結末が賛否両論を呼んでベストセラーになり、社会問題にもなりました。「ウェルテル効果」という言葉も生まれています。二五〇年も前の異国の作品ですが、どうにもならない恋の喜び、苦しみは、現代の私たちでも心揺さぶられるものがあります。

ゲーテの作品は、ほかにも代表作といわれる戯曲『ファウスト』が知られています。

青山中学校版2023年 10大ニュース投票結果発表!

青山中の皆さんが選んだ2023年10大ニュースは…

- ① ジャニーズ事務所、性加害認め謝罪
- ② 日大アメフト部員、違法薬物で逮捕
- ③ WBC、日本が14年ぶり優勝
- ④ 闇バイト強盗、指示役「ルフィ」ら逮捕
- ⑤ 大谷翔平、米大リーグで本塁打王
- ⑥ 新型コロナが「5類」へ移行
- ⑦ ネットで脅迫、ガーシー前衆議院議員逮捕
- ⑧ 歌舞伎俳優の市川猿之助容疑者を逮捕
- ⑨ 阪神38年ぶり日本一
- ⑩ 将棋の藤井聡太竜王が史上初の八冠
でした。ご協力ありがとうございました。

そしてピタリ賞
の行方は??



残念ながらピタリ賞はいませんでしたが、
準ピタリ賞(7)に輝いたのは…
「3-1 I.Yさん」です!
おめでとうございます。図書館に賞品
を取りに来てくださいね。

青山中学校図書館スタッフより 卒業する皆さんへ

卒業
おめでとう!

学校司書 三島裕美

ご卒業おめでとうございます。義務教育を終え、これからますます広い世界が皆さん方を待っていると思います。希望と不安が混在する未来に向かって、自分自身を信じて進んでいってください。長い人生の中で、皆さんが何かを思う時、ふと立ち止まって考える時、1冊の本が皆さんの背中を押してくれることがあります。そんな本との出会いを期待しています。

図書館支援員 武田優子

時間は過ぎ去っていくものではなく、積み重なっていくものです。青山中学校での時間はずっとあなたたちの中にあります。うまくいったこともうまくいかなかったことも、全部がこれから生きていく武器になります。本をお供に、あなたたちらしくすすんでいってください。3年間楽しかったね。これからもずっと応援しています!!

図書館支援員 塩野谷恭輔

ご卒業おめでとうございます。私が皆さんと一緒に過ごすことができたのは1年弱の短い期間でしたが、この間たくさん学ぶことができました。本は、人生で必要になったときに向こうからやってくるものです。10代のあいだにそのような本に出会うことができれば、一生の財産になるでしょう。自分らしく人生を切り拓いてください!